

# とうにうん

第24号 07年12月16日

JR東海労東二運分会

責任者 庭山義輝

編集 教宣部

## 裸りかえされるパワハラ 岡田科長がまたも監禁行為

**組合員のみなさん！ ユニオン・国労組合員のみなさん！**

またしても岡田指導科長陣頭指揮のもと、東海労組合員の監禁が発生しました。しかも、お得意の上司に対する言葉遣いの警告つきです。

組合員Aさんが退出点呼後、着替えを終えて帰ろうとした時のことです。指導科前を通りかかったAさんを岡田指導科長が突然呼び止め、「再教育」試験の勉強をどのようにするのか、の報告を書いてくる期限だが出来たか、と言ってきました。Aは、「書かないが頑張っている」と答えたところ、岡田指導科長は、それでは分からない、具体的にどのようにしているのか、と強行に食い下がってきました。

そこに通りかかったBさんとCさんが、話が終わるのを待っていると、岡田指導科長は、何をしているのか、今Bさんと業務に関する話をしている。仕事が終わったら帰るように、と援護に駆けつけた松本総務科長も加わって「帰りなさい」を一方向的に裸りかえしました。実は、2人はAさんと一緒に帰る約束をしていたので、岡田指導科長とAさんの話が終わるのを静かに待っていたのです。

当然、Aさんは「用事があるから帰る」、と帰ろうとしたところ菊地指導助役も加わり、指導科の出口に立ちはだかるようにして帰そうとしなかったのです。理由はなんと、冠婚葬祭なら認める、とのことでした。BさんとCさんが監禁するのか、帰せ、と抗議しても一切聞く耳を持たない状態でした。結局Aさんは私服のまま20分以上の超勤となりました。上司・業務を悪用したパワハラそのものです。

**組合員のみなさん！ ユニオン・国労組合員のみなさん！**

性懲りもなくパワハラ、監禁を裸りかえす岡田指導科長を許すことができますか。労組に関係ありません。抗議の声をあげましょう！